

主な内容	2面 Let's enjoy English! ～えいごのまちだ～
	3面 まちだの中小連携
	4面 “生涯学習センター” って、 どんなところ?!

# まちだの教育

2019年  
3月21日

No. 103



発行: 町田市教育委員会 編集: 学校教育部 教育総務課 〒194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

## 「町田市教育プラン2019-2023」を策定しました! -教育で選ばれる町田を目指して-

A I に代表される技術革新やグローバル化の進展等今後予想されている社会・経済状況の大きな変化を見据え、この度、「町田市教育プラン2019-2023」を策定しました。町田市教育委員会では、「町田市教育プラン2019-2023」に基づき、2019年度から2023年度までの5年間、教育で選ばれる町田を目指して、町田市ならではの取組を進めてまいります。

問い合わせ 教育総務課 ☎724・2172



そもそも町田市教育プラン2019-2023って何?

町田市が目指す教育の姿ってどんなものなの?これからどんなことをやっていくの?



町田市教育委員会  
教育長 坂本 修一

町田市教育プラン2019-2023は町田市の教育振興基本計画です。2019年度からの5年間で町田市が目指す教育の姿やその実現に向けて取り組む事業が記載されています。

町田市教育プラン2019-2023では、教育目標として、「夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子を育てる。」と「生涯にわたって自ら学び、互いに支え合うことができる地域社会を築く。」の2つを掲げています。これからの予測困難な社会の中で、子どもたちには、夢や志をもち、自ら学び、考え、たくましく生きて欲しいと思っています。また、みんなが生涯学び、その成果を活かして、人と人がつながっていく地域社会を目指していきます。教育目標の実現に向けて、4つの基本方針を立て、様々な取組を行ってまいります。

## 町田市教育プラン2019-2023の主な取組を紹介します!

### 基本方針Ⅰ 学ぶ意欲を育て「生きる力」を伸ばす

#### えいごのまちだ -町田ならではの英語教育を推進-

- ★小・中学校全校で放課後英語教室を実施
- ★中1、中3に対してGTEC(スコア型英語4技能検定)を実施
- ★ALT(外国語指導助手)を増員し、小学校で週20時間、中学校で週8時間配置



#### ICT教育の推進

- ICTを活用した授業改善・個別学習の充実-
- ★全校に児童・生徒用タブレット端末40台と大型提示装置を整備
- ★ICTを活用し、理解が深まる授業や児童・生徒の習熟度に応じた個別学習を実現
- ★ICTを活用した新たな教育プログラムを創出する「町田発未来型教育モデル事業」の実施

町田市では、英語教育とICT教育に力を入れています!



町田市学力向上  
イメージキャラクター  
「のびるくん」

#### キャリア教育の推進

- 企業との連携によるキャリア教育の充実-
- ★ものづくりに対する興味・関心を高めるための「ものづくりプログラム」の仕組みづくり



### 基本方針Ⅱ 充実した教育環境を整備する

#### 体育館空調設備の設置

-快適な学習環境づくり-

- ★小・中学校全校の体育館に空調設備を設置



#### 特別支援教育の充実 -一人ひとりのニーズに対応した特別支援教育の実施-

- ★通常の学級に在籍している情緒障がい等の生徒を対象とした、巡回型の通級指導学級である特別支援教室(サポートルーム)を中学校全校に設置
- ★教員の専門性の向上



#### 不登校初期支援の推進 -不登校対策の強化-

- ★心理・福祉等の専門知識をもつ専門スタッフによる不登校初期支援チームの創設
- ★不登校の初期段階からアウトリーチによる不登校支援を実施

#### 学校のマネジメント力の向上 -学校の機能強化と教員の負担軽減-

- ★教員のサポートスタッフの配置
- ★心理や福祉等の専門スタッフと業務を連携・分担する体制を構築
- ★部活動指導員の配置



### 基本方針Ⅲ 家庭・地域の教育力を高める

#### コミュニティ・スクールの推進 -みんなの意見を学校運営へ反映-

- ★保護者や地域の意見を学校運営へ反映させる仕組みであるコミュニティ・スクールを全校で実施

#### 地域学校協働本部の設置 -地域との協働による教育活動の実現-

- ★様々な人材が学校で継続的に活動できるよう、学校支援ボランティアやまちともなどの個別の活動の統合化・ネットワーク化を進めるため、地域学校協働本部を全校に設置



#### 地域と連携した放課後活動の充実 -新たな「まちとも」の推進-

- ★子どもが「自由遊び」「体験活動」「学習活動」等やりたいことを選んで過ごせる、放課後子ども教室「まちとも」を小学校全校で実施



#### 家庭教育を支える環境の整備 -保護者の学習環境の充実-

- ★家庭教育に関する悩みや不安の軽減につながる学習機会を充実
- ★学びを通じた保護者同士の仲間づくりを促進
- ★家庭教育を支援する担い手を育成



### 基本方針Ⅳ 生涯にわたる学習を支援する

#### 学びのきっかけとなる機会の提供 -学びの魅力にふれる機会の充実-

- ★多様な情報媒体により学習情報を発信
- ★学校や市民センター等に出張し、様々な学習事業を実施
- ★子どもの読書活動を推進



一人ひとりの学習段階に応じた支援を行っていきます!



生涯学習センターキャラクター  
「マナブウ」

#### 学習を“広げる・深める”の支援

- 課題や段階に応じた学習支援-
- ★地域の課題解決に向けた学習支援を実施
- ★若年層の文学活動を支援

#### 学習成果を活かす機会の充実 -学びを活動へとつなげる支援-

- ★市民提案を活かした学習事業を推進
- ★市民グループとの協働による研究・発表を推進
- ★読書活動を地域で推進するボランティアを養成



#### 学習を支える環境づくり -多様な学習に対応した環境整備-

- ★関連施設との連携により読書活動を推進
- ★文化財の公開・活用に向けた環境を整備



「町田市教育プラン2019-2023」は市政情報課(市庁舎1階)で販売しているほか、町田市ホームページと各市立図書館においてご覧いただけます。

学校でのいじめに関するご相談は

●いじめ110番: 724・2867

障がいがある児童・生徒の就学・進学に関するご相談は

●就学相談: 793・3057

子どもの教育上の問題に関するご相談は

●教育相談: 792・6546

# Let's enjoy English! ~えいごのまちだ~

グローバル化が進む中で、英語力の向上は重要となっています。町田市では英語によるコミュニケーション能力の育成に重点を置き、英語教育が本格的に導入される2020年度に先駆け、2018年度から全小学校で新しい学習指導要領に基づく英語教育の先行実施、ALT(外国語指導助手)の増員、放課後英語教室の実施など、様々な取組を進めています。「英語を使ってみたい!」「外国の人とのコミュニケーションって楽しい!」と感じる子どもたちが増えるように、各学校でも異文化を学ぶための活動を行っています。今回はその一部をご紹介します。(今までの町田市教育委員会の取組については、町田市ホームページに掲載されているまちだの教育100号・101号でもご紹介しています!)

## 世界旅行に出かけよう!

町市内6校で、複数のALTが子どもたちに母国の文化を紹介する「イングリッシュ・フェスタ」を実施しました。カナダのメジャースポーツであるホッケーや、フィリピンの伝統的な踊りであるバンブーダンスなどを体験しました。1つの国の体験が終わると、手作りのパスポートに国旗のスタンプを押してもらえます。異文化体験を楽しみながら、英語によるコミュニケーション能力の向上にもつながる取組です。



Try Bamboo Dance!



Good job! Passport, please.

Thank you.

### 体験を終えて

イングリッシュ・フェスタを終えた後に、感想を聞いてみました。



自分の言いたいことが英語で伝わったのが、とても嬉しかったです。(5年生児童)

いろいろな国について知ることができたのが面白かったです。(5年生児童)



授業で学んだ言い方を復習する形でALTが英語でやりとりしてくれたので、子どもたちも積極的に話せていました。(教員)

## 各国大使館による学校訪問

2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会の開催に向け、町市内の小・中学校ではアメリカ合衆国、南アフリカ共和国など様々な国の大使館と協力して国際理解教育を進めています。鶴川第三小学校では在日アメリカ大使館にご協力いただき、アメリカの生活や文化について学びました。食生活や暮らしのの違い、学校での過ごし方など、子どもたちは日本の生活とアメリカの生活が大きく異なることを理解することができました。



アメリカの小学校では、お家の人が学校まで送り迎えをしたり、スクールバスで通ったりしているんだよ。

アメリカの小学生の生活は、私たちの学校生活と全く違うことにびっくりした!



## 国内で英国体験

金井中学校では、ブリティッシュ・ヒルズで2年生の移動教室を実施しました。ブリティッシュ・ヒルズは、食事、建築様式に至るまで中世英国の街を再現した語学研修施設です。生徒たちは、英語で宿舎にチェックインしたり、イギリスの伝統的なお菓子作りを英語で学んだりしました。英国文化に触れることで、「英語を学ぶ意欲が高まった。」という声がたくさん聞こえるようになりました。



イギリスの食文化も体験できたよ。食事のマナーを守ることも、大切な事なんだね。

映画の1シーンと同じようだよ! 英語しか使えない3日間の生活で、英語に自信がついた!

## 先生たちも頑張っています — 教員研修 —

### 専門知識・実践的な英会話力の向上



英語の専門知識を高めるために、フォニックス(★)の第一人者である松香洋子先生による研修を行いました。また、授業で使うクラスルームイングリッシュを学ぶ研修や、ALTと少人数グループで実践的な英会話を磨く研修を実施しました。

(★)フォニックス…文字(つづり)と音を結び付けて学ぶ学習方法。自然な発音が可能となり、未習の単語も読むことができるようになるとされている。



### 授業力の向上



授業の中では、このアクティビティを入れると、子どもたちも楽しく英語を覚えられるですよ。

より良い授業を目指して、MEPS(Machida English Promotion Staff:英語授業指導員)を小学校に派遣し、授業力の向上を図っています。

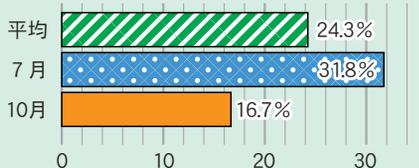
## ~もっと子どもと向き合うために~ 「町田市立小・中学校における働き方改革プラン」を策定しました

### 教員の勤務実態を知っていますか?

教員の勤務時間は、原則8時15分から16時45分ですが、勤務時間内は、授業や給食指導、児童・生徒指導などに従事しており、以下のような業務に充てる時間を確保できない状況となっています。

勤務時間外に行う業務の例	
勤務時間開始前	勤務時間終了後
教材研究、学級運営準備 部活動(朝練)	授業準備、教材研究、部活動 学校学級運営の事務 提出物の返却準備、行事の準備

町田市立小・中学校では、平均24.3%の教員が「過労死ライン」とされる時間外在校時間数月80時間を超えて働いています。



※2018年度町田市勤務実態調査(7月・10月実施)より算出

### 実施する取組例

- ◆学校閉庁日の設定  
夏休みなどの長期休業期間中に学校閉庁日を設定します。
- ◆学校への電話に対する音声案内の導入  
学校への電話について、勤務時間終了後は音声案内を導入します。
- ◆部活動休養日の実施  
教員や生徒の心身の健康の確保のために部活動休養日を実施します。

教員がいきいきと子どもに向き合える環境をつくるために皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

詳しくは町田市ホームページをご覧ください。

鶴川中学校・鶴川第一小学校・大蔵小学校

教員も、児童・生徒も！ 小・中が理解し合い、スムーズな接続へ

連携その1 防災教育デーの取組

毎年、中学3年生と小学6年生が、避難施設の設営やマンホールトイレ等の使用方法を共に学んでいます。小・中連携を推進し、児童・生徒の防災意識を高め、災害時には地域に貢献できるよう、防災技能の向上を図っています。また、自主的に小学生を誘導したり、よい姿勢で整然と並んで真剣に学習したりする中学生の態度は、小学6年生にとってよい見本となっています。



いざというときには、自分たちにもできることがある！

連携その2 中学校の説明会と部活動体験

毎年9月の土曜日に、鶴川中学校の「観て見て鶴中」が小学生と地域の方々に公開されます。小学生たちは、吹奏楽部の演奏や様々な部活動の体験を楽しんでいます。3学期には、鶴川中学校の生徒会役員が各小学校を訪問し、6年生に中学校生活を説明します。6年生が中学校生活への見通しをもつことができる貴重な機会です。



中学生になったら今よりも、自主的に行動することが大切だとわかりました。

連携その3 三校教員合同研修会連絡会

毎年6月頃に、鶴川中学校区の3校が持ち回りで、授業公開と協議会をしています。協議会では、毎年、テーマに応じた分科会を作り、そこで検討したことを全体会で共通理解し、各学校での授業改善に活かしています。2018年度は、「小学校・中学校の教育活動全般における情報交換と、連携できることの模索」をテーマに9分科会で話し合い、教科指導や生活指導のあり方について、共通理解が進みました。



小中の教育内容を互いに理解し、共同実践することが大切です。

9年間の育ち支える、学びつなげる まちだの 小中連携

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。

南成瀬中学校・南第二小学校・南成瀬小学校

9年間を見通した児童・生徒の育成 ～心身ともに健康な児童・生徒の育成をめざして～

連携その1 小学生部活動体験

夏休み中に、南第二小学校と南成瀬小学校の6年生約70名が、南成瀬中学校で部活動を体験しました。事前にとった希望調査に基づいた2種類の部活動に参加し、中学生から指導を受けました。参加した小学生からは「楽しかった」「中学校での部活動が楽しみ」などの声も聞かれ、中学校生活への期待が膨らんだ様子がうかがえました。



中学生がバスケットボールの基本的な動きを小学生に教えています。



パソコン室では小学生と中学生が交互に座り、中学生が小学生のパソコン操作等のサポートをしています。

連携その2 小中合同教員研修会

2018年度は3校で、3回の小中合同教員研修を実施しました。1回目の南第二小学校での研修では、協同的探究学習について協議会を行いました。2回目は、学校医を招き、ユニバーサルデザインを基本とした適切な板書法などについて研修しました。さらに、3回目は、南成瀬中学校の道徳の授業研究をもとに、小中の道徳の授業のあり方について協議しました。3回の研修会を通して、指導の有効な手立てを共有することができました。



〈第1回 協同的探究学習 協議会〉



〈第3回 道徳授業研究 全体会〉

連携その3 小学校連合運動会

南成瀬中学校で小学校連合運動会を開催し、南第二小学校と南成瀬小学校の6年生約130名が参加しました。2018年度は、南成瀬中学校の生徒が主導し、ラジオ体操や陸上競技のクラウチングスタートの体験をしました。小学生は中学校の広いグラウンドで、陸上競技の専門的な技術の習得等、いつもの授業とはひと味違った体験をしました。また、中学生は緊張しながらも、小学生の手本となることにより、中学生としての自覚と自己有用感を高めることができました。



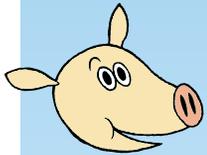
中学生がリードしてラジオ体操を実施。

第10回中学生「東京駅伝」大会 総合第2位！

2月3日（日）、アミノバイタルフィールド・都立武蔵野の森公園特設周回コースにて、第10回中学生「東京駅伝」大会が開催されました。本大会には、都内23区、26市、1町の50の自治体が参加し、各市区町において中学校2年生から選抜された選手で結成した駅伝チームが、優勝を競い合いました。町田市の代表チーム「チーム町田」は、男子の部で第5位、女子の部で第2位と素晴らしい成績を収め、男女のタイムの合計で総合第2位に輝きました。今大会の女子チームのタイムは町田市における最高記録を更新しました。



▲今年も大健闘のチーム町田



「マナブウ」

# 生涯学習センターキャラクター・マナブウ&マニャミンが行く “生涯学習センター”って、どんなところ?!

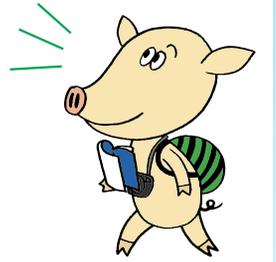


「マニャミン」



ここは町田駅から徒歩5分の町田センタービル。このビルの6・7・8階に、「生涯学習センター」があります。市民のみなさんの学習活動を支援する教育機関である生涯学習センターとは、どんな施設なのでしょう?

さあ、生涯学習センターキャラクターのマナブウとマニャミンと一緒に“生涯学習センター”を巡っていきましょう!



“生涯学習センター”って、  
こんなところ!

## <その①> 講座に参加する

生涯学習センターでは、市民のみなさんの生涯にわたる学習活動を支援するため、さまざまなテーマの講座や講演会、イベントを行っています。その一部を、マナブウとマニャミンと一緒に見てみましょう!

### 自然や歴史、健康に環境など… 「まちだ市民大学HATS」で“町田”を学ぼう!

「まちだ市民大学 HATS」は、自然、環境、健康、人間関係、福祉、歴史、国際学、法律の分野で、今話題のテーマや“町田”について学びます。修了後には、修了者で学習グループをつくり、現在44の団体が活動を続けています。



「多摩丘陵の自然入門」野外学習の様子

### 「家庭教育支援事業」では 元気にママさんたちが学習中!

保育室では、子育て中や妊娠中の方を対象に、子育てに関する不安をやわらげ、子育てを通じたなかま作りにつなげることができるよう「親と子のまなびのひろば」を行っています。また、地域での家庭教育・子育て支援の担い手を育成するさまざまな講座を展開しています。



親と子のまなびのひろば「きしゃポッポ」の様子

### 「赤ちゃん・ふらっと」を ご利用ください!

授乳・調乳・オムツ替えスペース「赤ちゃん・ふらっと」を生涯学習センター6階に設置しています。講座に参加する際や周辺へお出掛けの際には、ぜひご利用ください。



“生涯学習センター”って、こんなところ!

## <その②> 情報を得る

生涯学習センターは、町田市の生涯学習の拠点として、生涯学習に関する情報の収集・発信を行っています。

### イベントや講座チラシが豊富! 「情報・資料コーナー」

6階の「情報・資料コーナー」では、市内外で行われている講座やイベント、展示などを中心に、たくさんのチラシやパンフレットを入手することができます。

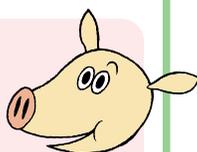


### 講座・イベント情報誌 「生涯学習NAVI 好き!学び!」

町田市役所や各施設、大学等で行われる講座やイベントを掲載した情報誌「生涯学習NAVI 好き!学び!」を年4回発行しています。町田市各公共施設などで無料で配布しています。



2019年春号を  
チェックしよう!



“生涯学習センター”って、こんなところ!

## <その③> 仲間と活動する

生涯学習センターでは、「まちだ中央公民館」として、施設貸し出しを行っています。

### 学習目的に合ったさまざまな スペースをご用意!

学習室やホール、調理実習室などさまざまな用途で利用できる部屋の貸し出しを行っています。学習や打ち合わせにも使える団体・活動コーナーや喫茶コーナーなども連日賑わいをみせています。



7階 ホール

学習成果の発表にも活用できる!



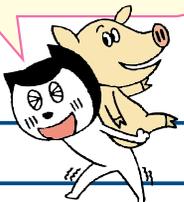
ミニギャラリー



学習室1・2

生涯学習センターでは、ご紹介した事業のほかにも、障がいがある青年を対象にした「障がい者青年学級」、60歳以上の市民を対象にした「ことぶき大学」など、さまざまな事業を年間を通して行っています。また、「夏の平和イベント」、秋の「生涯学習センターまつり」など、子どもも大人も楽しめるイベントも実施しています。イメージキャラクターのマナブウとマニャミンが市民の皆さんをお待ちしています。お気軽にご来館ください!

会いに来てね!



問い合わせ 生涯学習センター：原町田6-8-1 町田センタービル6・7・8階 ☎728・0071

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は、113,200部作成し、1部あたりの単価は4円です。(職員人件費を含みます。)